

令和7年度 中川地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

一総括表一

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

○ 地域の現状

- ・中川エリアは高齢化率18.5%。現状は都筑区全体の高齢化率を下回ってはいるが徐々に高齢化が進んでいる。それに伴い相談件数や介護保険サービスの利用も増加傾向にある。
- ・比較的子育て世代が多い地区でもあり、高齢者に限らず多世代に向けた支援の必要性もある。

○ 今後の方向性

- ・地域ケア会議などを通じて課題を地域と共有していく。
- ・多機関、多職種と連携し高齢、障がい、子育てなど様々なニーズに対応した支援を行う。
- ・地域資源づくりや担い手の発掘、育成ができる仕組みを作っていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	具体的な取組内容
■	□	ケアプラザが各団体間のハブとして機能できるよう、取り組む。 活動への参加、団体への情報提供、活動の周知活動、活動の可視化。
■	□	地域、自治会で独自に開催しているサロン等への参加や出張講座を行う事で、情報収集と情報提供を行い、関係性を構築する。出張講座の実績や内容について周知するためのツールを作成する。
□	■	地域ケア会議や協議体を開催し、民生委員児童委員協議会、ケアマネ連絡会に参画し、相互理解ができる方法を調査、検討する。
■	□	地域の自治会や企業等に向けての認知症サポーター養成出張講座を実施。中川地区センター、ケアプラザでの認知症サポーター養成講座も昨年度に引き続き実施する。
■	□	若い世代へのアプローチと多世代交流の場の創出。 SNSを活用した情報発信、多世代が興味を持つ講座の開催、小中学校での福祉教育等の実施、大学と連携した企画の開催。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和7年度中川地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組 計画	ケアプラザ職員としての立場について、事業所内の全職員を対象とした必須研修(今年度は特に職員会議での実施)で取り上げていく。	事業所内での必須研修の実施だけではなく事故や事象が起きた際には、その事例を関係する職員間で共有、辞令検討できるような仕組みもしくは継続的な場を設定する
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	インフォーマル的なサービスも積極的に活用し地域内での支援も組み込めるようにする(継続目標)	地域包括支援センターだけではなく、病院等との連携も強化し支援の幅を広げていく。 またインフォーマルサービスを積極的に絡めていく
利用 料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員 体制	非常勤2名	常勤3名 非常勤1名
契約 者数		

令和7年度「中川地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）<地域活動交流>

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	22,051,321	0	22,051,321	0	22,051,321	横浜市より
内 受領額	22,051,321		22,051,321		22,051,321	
訳 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
訳 その他			0		0	
その他	122,430		122,430		122,430	
収入合計	22,173,751	0	22,173,751	0	22,173,751	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,500,000	0	12,500,000	0	12,500,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
内 本俸	12,500,000		12,500,000		12,500,000	
社会保険料			0		0	
手当計			0		0	
内 健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	711,000	0	711,000	0	711,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
旅費	40,000		40,000		40,000	
消耗品費	180,000		180,000		180,000	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	150,000		150,000		150,000	
通信費	210,000		210,000		210,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
訳 その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
内 施設賠償責任保険			0		0	
訳 職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	1,000		1,000		1,000	
リース料	70,000		70,000		70,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
訳 印紙税			0		0	
その他			0		0	
事業費	400,000	0	400,000	0	400,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	350,000		350,000		350,000	
訳 その他	50,000		50,000		50,000	
管理費	3,800,000	0	3,800,000	0	3,800,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください
内 光熱水費			0		0	
内 清掃費			0		0	
内 機械警備費			0		0	
内 設備保全費	0	0	0	0	0	
内 空調衛生設備保守			0		0	
内 消防設備保守			0		0	
内 電気設備保守			0		0	
訳 害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他	3,800,000		3,800,000		3,800,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 訳			0		0	
支出合計	17,885,000	0	17,885,000	0	17,885,000	
差引	4,288,751	0	4,288,751	0	4,288,751	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	350,000	0	350,000	0	350,000
自主事業 収支	△ 350,000	0	△ 350,000	0	△ 350,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	0

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和7年度「中川地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）<包括等>**

収入の部							(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
指定管理料【包括】	32,357,645	0	32,357,645	0	32,357,645	横浜市より	
内 受領額	32,357,645		32,357,645		32,357,645		
訳 戻入額					0		
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より	
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より	
指定管理料【生活支援】	6,163,174	0	6,163,174	0	6,163,174	横浜市より	
内 受領額	6,163,174		6,163,174		6,163,174		
訳 戻入額					0		
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0		
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0		
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0		
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0		
雑入	0	0	0	0	0		
内 印刷代			0		0		
訳 自動販売機手数料			0		0		
その他			0		0		
その他			0		0		
収入合計	38,704,819	0	38,704,819	0	38,704,819		
支出の部							
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
人件費	34,500,000	0	34,500,000	0	34,500,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください	
本俸	34,500,000		34,500,000		34,500,000		
社会保険料			0		0		
手当計			0		0		
内 健康診断費			0		0		
訳 勤労者福祉共済掛金			0		0		
退職給付引当金繰入額			0		0		
その他			0		0		
事務費	1,363,000	0	1,363,000	0	1,363,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください	
旅費	210,000		210,000		210,000		
消耗品費	250,000		250,000		250,000		
会議賄い費			0		0		
印刷製本費	210,000		210,000		210,000		
通信費	450,000		450,000		450,000		
使用料及び借入料	0	0	0	0	0		
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0		
訳 その他			0		0		
備品購入費			0		0		
図書購入費			0		0		
内 施設賠償責任保険			0		0		
訳 職員等研修費	10,000		10,000		10,000		
振込手数料	3,000		3,000		3,000		
リース料	60,000		60,000		60,000		
手数料	10,000		10,000		10,000		
地域協力費	60,000		60,000		60,000		
公租公課	0	0	0	0	0		
内 事業所税			0		0		
内 消費税			0		0		
訳 印紙税			0		0		
その他	100,000		100,000		100,000		
事業費	1,714,000	0	1,714,000	0	1,714,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	700,000		700,000		700,000		
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000		
訳 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000		
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	200,000		200,000		200,000		
その他			0		0		
管理費	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください	
光熱水費			0		0		
清掃費			0		0		
機械警備費			0		0		
設備保全費	0	0	0	0	0		
内 空調衛生設備保守			0		0		
内 消防設備保守			0		0		
内 電気設備保守			0		0		
訳 寄虫駆除清掃保守			0		0		
駐車場設備保全費			0		0		
その他保全費			0		0		
共益費			0		0		
その他	1,000,000		1,000,000		1,000,000		
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額	
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください	
支出合計	38,703,000	0	38,703,000	0	38,703,000		
差引	1,819	0	1,819	0	1,819		
自主事業費 収入	0	0	0	0	0		
自主事業費 支出	1,084,000	0	1,084,000	0	1,084,000		
自主事業 収支	△ 1,084,000	0	△ 1,084,000	0	△ 1,084,000		
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入	
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出	
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0		

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:中川地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	2,000		2,000	14,000		14,000	17,000		17,000	76,000		76,000	21,000		21,000
	その他	0	0	0	0	0	0	10	0	10	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0		10		10			0		0
	収入合計(A)	2,000	0	2,000	14,000	0	14,000	17,010	0	17,010	76,000	0	76,000	21,000	0	21,000
支出	人件費	2,500		2,500			0	15,000		15,000	45,000		45,000	21,000		21,000
	事務費	600		600			0	1,000		1,000	13,000		13,000	1,500		1,500
	事業費	300		300			0	500		500	17,000		17,000	2,600		2,600
	管理費			0			0	500		500	4,000		4,000			0
	その他	0	0	0	1,500	0	1,500	500	0	500	2,300	0	2,300	600	0	600
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	1,500		1,500			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	3,400	0	3,400	1,500	0	1,500	17,500	0	17,500	81,300	0	81,300	25,700	0	25,700
	収支 (A)-(B)	-1,400	0	-1,400	12,500	0	12,500	-490	0	-490	-5,300	0	-5,300	-4,700	0	-4,700

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業				■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者			
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業	1 : 優先的に取り組みが求められる事業	1 : 高齢者	2 : 共催 (1と2)	4 : 共催 (1と3)	3 : 生活支援体制整備事業	5 : 共催 (1と2)	6 : 共催 (2と3)	7 : 共催 (1と2と3)
2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児	4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者	7 : その他	7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	ケアマネ情報交換会【民意委員とケアマネの情報交換会】		2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	民生委員とケアマネジャーの顔の見える関係づくりをしていく。	6: 事業者	5	ケアマネジャーの業務エリアの性質を考慮して、近隣3包括センターと合同で行う。11月の開催を予定している。				
2	ラジオ体操とレクダンス		2: 地域包括支援センター運営事業	2: 発展させるねらい	地域の高齢者が定期的に運動機会を持ちフレイル予防に取り組める	1: 高齢者		ラジオ体操、コグニサイズ、リンパマッサージ、歌体操 毎月第2土曜日				
3	ふれあい中川元気俱楽部	R6	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	年間を通して、フレイル予防や介護予防をテーマにした講座を開催し、介護予防普及啓発を図る	1: 高齢者		口腔機能向上、栄養改善、ロコモ予防、脳トレ、歌体操、ランオ体操講座、フォークダンス 毎月第				
4	うたって元気うたサロン	R5	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	回想法を用いた認知症予防講座	1: 高齢者		音楽療法士によるセッション				
5	元気度チェック	R5	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	参加者が、自分の体力や体の状態をしり、介護予防の目標をもつ	1: 高齢者		身長体重、体組成、柔軟、歩行機能、握力、バランスなど				
6	介護者のつどい ケアラーズカフェなかがわ	H23	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護者が一人で悩み、孤立しないよう、また介護者同士が交流することで今後の励みや支えにしていくだ。また、日頃の介護疲れを癒し、リフレッシュしていただく場	5: 地域		毎月開催。テーマに合わせ、講師を呼び、参加者にリフレッシュしてもらう。				
7	地域住民向け 認知症サポートー養成講座	R6	4: 共催 (1と2)	1: 優先的に取り組み	認知症にやさしいまちづくりの一環として、認知症の正しい理解と対応について講座を実施し、認知症の方たちを地域で支え合う大切さを理解して頂く。	5: 地域	1	小学生から高齢者まで参加できる講座とする。				
8	なかケアカレッジ	R7	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	権利擁護に関連する講座をシリーズとして展開し地域住民への啓発、意識の向上を目指す。	5: 地域	1, 2	5月高齢者の住まい 6月特殊詐欺・悪質商法 7月認知症サポートー養成講座 9月遺言・相続 10月在宅医療				
9	地域包括支援センター出張講座	R7	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の自治会、老人会等へ出張講座を行うことで介護保険や認知症への理解を深めていただくとともに、ケアマネージャーに馴染みのない方、地域へケアマネージャーの機能や身近な相談場所であることを知りたい方々に機会とする。	5: 地域		介護保険、認知症、権利擁護、介護予防など地域の要望に合わせた出張講座を行う。				
10	シング・シング・シング	令和6年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	長年人気講座だったうたのWAの後、地域の方からの要望も多かったため、新たな講師で実施する事となった歌の講座。 高齢者の介護予防、健康維持を目的に開催する。	1: 高齢者	5	地域の高齢者向け講座で、呼吸法を取り入れながら唱歌、童謡、歌謡曲を歌う。				
11	囲碁・将棋開放デー	平成27年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	自宅にひきこもりがちのシニア男性の認知症予防と社交の場の提供。	1: 高齢者	5	申し込みなしで誰でも自由に来館でき、参加者同士で対局して頂く。毎月第1・3土曜日開催。				
12	傾聴サロン You & Me	平成23年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	心を病む方とのご家族の孤立・家庭内不和・虐待を防ぐ	2: 障害児・者	7	・予約なく自由に参加可能。参加者1人に対し2~3人のボランティアが付くよう配慮した傾聴を実施。コロナ禍のため飲食は見合わせているが、ゆったりとした雰囲気を心がけている。毎月第2木曜日開催。				
13	ほっとカフェ中川	令和元年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	講座等のイベントを通じて、情報・文化を発信すると共に、地域の交流を図る。	5: 地域		地域の交流、学び合い、福祉をテーマにコミュニティーカフェを実施。具体的には心理講座やフラワーフレンジメント、折り紙講座、手芸講座など。誰でも気軽に参加でき、楽しめる。毎月第2金・第4月曜日開催				
14	中川健康麻雀サロン	平成23年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域の出会い、交流の場を提供することで、孤立、認知機能の低下を防ぐ。	5: 地域		・中川IC担当地域内在住の方対象。予約なしで参加可能。I 団体ボランティアの活動の場であるサロンで、運営を担う。席や順番をじて決めスムーズに楽しめるよう配慮。毎月第4木曜日開催。				
15	タンポポひろば	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	未就園児とその母親達の情報交換・社交の場を提供することで、母親の孤立を防ぎ、子どもへの虐待を防ぐ。外遊びでは、近隣の公園、緑道まで足を伸ばし、地域愛を醸成。	3: 養育者及び乳幼児	5	月ごとに室内遊び、外遊びを実施。うち遊びはわらべうた、手遊び、絵本の読み聞かせ等地域のボランティアと共に使う。外遊びは公園や近隣の緑道散歩など。毎月第3木曜日開催。				
16	赤ちゃん会	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	0歳児とその母親達が対象。育児不安と児童虐待を防ぐ。ことで、子どもへの虐待を防ぐ。	3: 養育者及び乳幼児	5	育児相談を保健師等にのってもらったり、児童の遊ばせ方を学ぶ。また、母親同士が交流をする。月1開催。				

■事業				■事業の性質		■主な対象者、従たる対象者			
1 : 地域活動交流事業	2 : 地域包括支援センター運営事業			1 : 優先的に取り組みが求められる事業		1 : 高齢者	2 : 障害児・者	3 : 養育者及び乳幼児	
3 : 生活支援体制整備事業	4 : 共催（1と2）	5 : 共催（1と3）		2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		4 : 子ども・青少年	5 : 地域	6 : 事業者	
6 : 共催（2と3）	7 : 共催（1と2と3）					7 : その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
17	ママと赤ちゃんのためのまつた リヨガ	令和3年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	区子ども家庭支援課との共催事業。児童の健全な発達を保護者の不安を和らげることにより、虐待を防ぐ。	3:養育者及 び乳幼児	5	育児疲れの母親の身体と心をほぐしてもう1月開催。				
18	みんなでポッチャ	令和4年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	誰でも楽しめるポッチャを通じて、地域の人々の交流の場を提供。	2:障害児・ 者	1	「グループM」(中途障がい者支援者団体)・「和ぎ」(ボランティア団体)が運営の中心を担う。コート作成から試合審判、終了まで担う。毎月第3日曜日開催。				
19	みんと	令和4年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	精神障がいがある女性の心身の健全化を図るとともに、交流の場を提供し、孤立を防ぐ。	2:障害児・ 者	7	精神障がい者の女性限定サロン。話をしたり、講座を企画・運営する。毎月第2月曜日開催。				
20	夏休みわくわく講座 たこおじさんのふしきな工作	平成28年度	1:地域活動 交流事業	2:発展させ るねらい	夏休みの小学生を対象に、「なぜだろう」「どうなってるの？」など好奇心を刺激し、自分で工夫しながら創作してみることを目的に開催し、あわせて、子育て世代のケアプラザ周知も目的とする。	4:子ども・青 少年		「工作都筑ゆるキャラわり続けるカード」「ビー玉万華鏡」を工作する。				
21	夏休みわくわく講座 ロバ隊長を作つてみませんか？	令和6年度	1:地域活動 交流事業	2:発展させ るねらい	認知症にやさしいまちづくりの一環として、認知症サポートのキャラクターであるロバ隊長のマスク作成を通じて、小学生に認知症を知つてもらおうきっかけとする。	4:子ども・青 少年		つるし雛サークルに協力してもらい、ロバ隊長のマスクটを作成しながら、ボランティアのシニア世代と子どもたちが交流する。				
22	なかケアまつり	令和6年度	1:地域活動 交流事業	1:優先的に 取り組み	中川地区の福祉・保健活動を盛り上げていくことを目標とし、そのための中川地域ケアプラザ周知の必要性からケアプラザ祭りを実施する。	5:地域		かかし座によるポケット劇場「3匹のこぶた」、福祉ロボット体験、詰めポッチャ、ガチャポン、ばんじいちゃん、モニターでケアプラザの紹介など、各種コーナーを設け実施。				
23	なかケア元気体操	令和7年度	2:地域包括 支援セン ター運営事 業	1:優先的に 取り組み	転倒予防体操を中心にして、虚弱な高齢者でも参加できる集い場として、定期的に開催。	1:高齢者		4月、5月、7月、9月、10月、12月、2月の第3金曜日。包括職員、地域体操ボランティアでハマトレ、コグニサイズ、ストレッチなどを実施。				
24	なかケア音楽セラピー	令和7年度	2:地域包括 支援セン ター運営事 業	1:優先的に 取り組み	季節の歌による情操効果や発声による、口腔機能向上や、呼吸機能の向上を図るとともに、集い場の一つとして定期的に開催する。	1:高齢者		6月以降の偶数月。第3金曜日。音楽療法士を講師に、楽器や音楽を用いた講座の開催。				
25	なかなかサロン	平成26年	3:生活支援 体制整備事 業	1:優先的に 取り組み	自由に参加していただくおしゃべりサロン	1:高齢者	5	毎月第2、3水曜				
26	歌の宅配便	令和6年度	3:生活支援 体制整備事 業	1:優先的に 取り組み	『夢のつづき(都築)』の広井氏のコンサート。地域・シニアの枠を超えて多くのの方の集いの場として開催。春夏秋冬に合わせた「唱歌」～「ポップス」までをお届けいたします。	1:高齢者	5	年4回、開催予定。				
27	おえかき書道	令和6年度	3:生活支援 体制整備事 業	2:発展させ るねらい	筆文字とイラストを組み合わせた創作活動。書道経験のあるシニア世代と、書道経験はないがイラストが得意な子どもたちが交流できる場を目指して開催。	5:地域	5	年4回、開催予定。				